

みおつくし

April 2026



今号より誌面を変更しました。今後も半年ごとに大阪学習センター情報をお届け予定です。どうぞご一読いただき、皆さまのこれからの学生生活に当センターをご活用いただけましたら幸いです。

Topic 01 2025 年度公開講座を開催しました！

2024 年度より開講し、好評を博しております大阪学習センター客員教員による公開講座は、10 月以降 4 人の先生に輪番で講演していただき、前期 96 名、後期 134 名、延べ 230 名が参加され、好評のうちに幕を閉じました。今回は、そのうち後期 4 講座の様子を紹介します。本企画は 2026 年度も様々な題目で実施予定です。皆さまのご参加をお待ちしています。（事前申込制・参加無料）

講座 1 近現代経済史のなかのカフカ

鳩澤 歩 客員教授（大阪大学大学院経済学研究科教授）

19 名が参加され、オーストリア・ハプスブルグ帝国出身のユダヤ人作家であるフランツ・カフカを取り上げ、『官僚・法学博士・企業経営者』という 3 つの顔を持つ彼が残した作品より、近現代経済史の動向を解説。教員の熱のこもった細解きに、積極的に質問を投げかける参加者の姿が印象的でした。



2025 年 11 月 15 日(土)開催

講座 2 現代文学が開く世界－近年の芥川賞受賞作から－

渡邊 英理 客員教授（大阪大学大学院人文学研究科教授）

24 名が参加され、今なお社会的影響力があり、高い知名度を持つ芥川賞の成り立ちや直木賞との違い、近代文学の特徴、近代小説の決まり事などを中心に、受講者と質疑応答を交えながら「文学を通して現代を知る」場が提供されました。現代文学の最前線で活躍される教員ならではの解説が好評で、有意義な時間を過ごすことができたという声が多数ありました。



2025 年 12 月 6 日(土)開催

講座 3 健康について考える

佐藤 都也子 客員教授（前四条畷学園大学看護学部教授）



44 名が参加され、生きていく中で切り離すことのできない「健康」について考え、数値や健康診断等の結果のみで「健康・不健康」と単純に判断せず、内的・外的要因を明確にしながら「年齢を重ねるほど豊かになる人生の送り方を模索することが大切である」と解説されました。

参加者は、スライドに見入りながら、解説に熱心に耳を傾けて、解決のヒントを得ていました。

2026 年 2 月 1 日(日)開催

講座 4 高齢者の複雑性と老年医学

竹屋 泰 客員教授（大阪大学大学院医学系研究科教授）

第一線で活躍する教員から、学ぶ場の少ない「老年医学」へのアプローチを深める貴重な場が設けられ、49 名が参加されました。



高齢者医療の課題はエビデンスのみではなく、「身体・心・薬・生きがい」等を総合し、落としどころを考え、事前ケアの立案等、家族や医療ケアチームと話し合い、共有をすることが大切であるとユーモアを交えながら大変分かりやすく解説され、講座終了後も質問が絶えない盛況ぶりでした。

2026 年 2 月 21 日(土)開催

Topic 02 第2学期入学者の集い

10 月 5 日(日)14 時から第1講義室で開催し、50 名の新入生が参加されました。様々な年代の新入生が緊張した面持ちで集まる中、大阪学習センター西島剛事務長の進行のもと、放送大学学歌が流れ、続いて岩永雅也学長からのビデオメッセージ、金水敏大阪学習センター所長の挨拶の後、事務長より「学習センターの利用方法」「学習の進め方」等について新入生ガイダンスを行いました。

この集いは、通信制大学にとって、学友と直接に対面できる貴重な機会となります。参加者はこれから始まる学びへの期待に満ちた一日となりました。



金水所長の挨拶

Topic 03 学習支援の集い

11 月 23 日(日)14 時からセミナー室にて開催し、新入生及び在学学生 12 名と先輩学生 4 名、所長、事務長が参加しました。参加者からは、単位認定試験対策、科目選択のポイント、心理系の資格取得や卒業研究等、多岐に渡る質問が寄せられ、それぞれに的確なアドバイスがありました。また、サークル活動の紹介や、実際に学習を進める際に工夫していること等、先輩学生ならではの具体的な助言があり、日々の孤独な学習に行き詰まりを感じていた参加者にとって、非常に有意義な集いとなりました。

次回は 5 月に開催予定です。

Topic 04 第18回放大河堀祭「大阪・放大博覧会～ひとが輝く学生社会のデザイン～」

10月13日(月・祝)、大阪学習センターの学祭「放大河堀祭」を開催し、大勢に会場いただきました。公認サークル等の代表者からなる実行委員会は、4月より協力して準備を進めてこられました。当日は、6・7階の各会場で、各サークルの工夫を凝らしたイベントが展開され、来場者はスタンプラリーをしながら会場を回って楽しんでおられました。



西 靖 アナウンサー

また、メインイベントに、金水所長のご友人である西 靖 毎日放送(MBS)アナウンサーを講師としてお迎えし、公開講演会「アナウンサーってどんなお仕事?～これまでとこれから～」を開催しました。事前申し込みのうえ来場された100名超の参加者が待つ会場は、関西のお茶の間でおなじみの有名人の登場に、大きな熱気に包まれました。現在のメディアにおけるアナウンサーの役割と今後の展望についてお話を伺いました。日常生活で何気なく接している情報におけるアナウンサーの役割について、そしてAIでは代替できない「人」だからこそ、社会に、未来に「伝える」ということを、改めて考える機会となりました。現在は管理職として番組企画や後輩の育成に携わっておられる西アナウンサーが、長年積み上げて来られたご経験と、その温かいお人柄を垣間見ることのできる講演会でした。



当日配布プログラム表紙デザイン
多田和恵・大西龍太郎
(おおさが若者のつどい)

◆◆◆ パビリオン一覧 ◆◆◆

1	キャンパス情報倶楽部	おいでやす～キャンパス亭へ	10	CHAT&TALK	Englishパビリオン
2	美術部	第19回美術展	11	旅クラブ	ココカラナイストリップ
3	社交ダンスサークル	成果披露とダンスパーティー	12	水の会	一息つきませんか
4	中国語サークル『你好』	ニイハオ、漢字!	13	公開講演会	アナウンサーってどんなお仕事?
5	山歩きの会	万博ラストデイフィーバー	14	ゆめピアノプロジェクト	ピアノを囲む音楽会
6	囲碁・将棋部	脳トレ囲碁・将棋パビリオン	15	歌曲の会	コンサート2025
7	哲学対話サークル	対話のひろば	16	コーラスサークル	一緒に歌うパビリオン!
8	おおさが若者のつどい	ようこそつどいカフェへ!	17	軽音倶楽部	バンドdeパビリオン
9	大阪学友・同窓会	ビブリオバトル2025	18	実行委員会	ビンゴ大会&歌

第18回放大河堀祭、閉幕!

第18回放大河堀祭実行委員長 依石 正雄

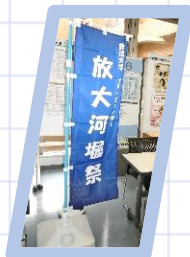
秋晴れの下、第18回放大河堀祭を開催しました。今回は、同日閉幕となった「大阪・関西万博」に因んで、サークルのイベントを「パビリオン」と称して出展しました。活動の写真や資料展示に加えて、一緒に歌ってダンスして、哲学を語り合ったり、抹茶や囲碁・将棋をともしたり、美術にふれて、本を語ったり、参加者との交流や体験に取り入れるなど趣向を凝らしました。

また、公開講演会では毎日放送(MBS)アナウンサーの西靖さんにお越しいただき、その仕事内容や今後AIが導入された未来などお話がありました。実際にニュース原稿を読む体験もあり、いつもテレビで観る優しいお姿に会場いっぱいの観客も大興奮! フィナーレのビンゴ大会では西さんのサイン本はじめ、放送大学グッズなど景品も盛りだくさん! 金水所長の著書には即興サイン会も開催! 最後に「手のひらを太陽に」をみんなで♪歌って終了。放送大学の学生も、一般の方々も、たくさんの方に集まっていただきました。

これからも放送大学大阪学習センターのサークル活動といきいき輝く学生の姿に注目いただければと思います。18回続く「放大河堀祭」の歴史を、今後も脈々(ミヤクミヤク)と引き継いでいきます。感動をありがとう!



河堀祭恒例の金水所長フルート演奏



フィナーレ「ビンゴ大会」

水の会主催～河堀祭『川柳』に応募しよう! シリーズ 7～

水の会代表 日野 増夫

今回は、川柳のテーマを、河堀祭・放送大学に関連するエピソードとしましたところ、多数の応募がありました。作品から、皆さんの河堀祭に対する熱い熱い思いが伝わってきました。ご応募、ありがとうございました。以下に入選作品の一部を紹介します。

No	作 品	作 者
1	膝痛いなんとかしよう積極人生へ	つるむらさき
2	河堀祭はじめてきたすばらしい!	こうじ
3	万博の対戦相手河堀祭	かず
4	学び舎に胡弓ながれて河堀祭	ふうみん
5	「傷モノ」は豊金議員の代名詞	小國俊樹

Topic 05

2025 年度学生研修旅行【紀の川・和歌山・関空への旅】

11月21日(金)、日帰りの研修旅行を実施しました。当日は天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れのもとでの出発となりました。

初めに訪れたのは、江戸時代の医師・華岡青洲ゆかりの地である春林軒です。見学では、ガイドの方から華岡青洲の功績や当時の医療について分かりやすい説明をしていただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。続いて2班に分かれ、有吉佐和子記念館と和歌山城紅葉溪庭園を訪れました。記念館では、館長より館内の案内とともに有吉佐和子さんの生涯や作品について詳しく説明いただき、短時間ながら大変充実した学びの時間となりました。一方、紅葉溪庭園では、ちょうど色付き始めた紅葉が美しく、歴史ある景観とともに秋の風情を楽しみました。最後は関西国際空港での「わくわく関空見学(裏側見学)」です。ガイドの方がバスに同乗され、普段は見ることのできない空港の裏側を案内していただきました。麻葉探知犬の宿舎や着陸機を間近に見る貴重な体験に、参加者は大いに盛り上がっていました。アンケートでは「解説が丁寧で分かりやすかった」「工夫された充実の研修旅行だった」といった感想が多く寄せられ、皆さんが楽しく有意義な時間を過ごされた様子が伺えました。この研修旅行が成功裏に終わられたのは、実行委員の皆さんのご尽力の賜物です。盛りだくさんの内容で、あっという間の一日となりました。



Topic 06

第2学期学位記授与式

3月22日(日)に第1講義室で執り行い、穏やかな春の日差しのもと、学部卒業生48名と大学院修了生4名が参加されました。

式では、まず岩永学長からのビデオメッセージに続き、金水所長が式辞を述べられました。さらに、大阪学習センター西田正吾前所長、大阪学友・同窓会世話人代表の多田和恵さんから祝辞をいただきました。卒業生代表の勝間田冬華さんが答辞を述べられた後、参加者一人ひとりに金水所長より学位記が授与されました。参加者は祝福の言葉を交わし、笑顔で記念撮影をするなど、和やかなひとときとなりました。

教養学部では全国で3,711名、大阪学習センターでは187名、また大学院修士課程では全国で191名、当センターでは10名がそれぞれ卒業・修了されました。皆さまご卒業、ご修了、誠にありがとうございます。なお、当センター卒業生のうち3名に、名誉学生の称号が付与されましたので、併せてお知らせします。

上田 みち子、兼信 尚生、北川 具宏(敬称略・順不同)



■ 卒業生代表答辞 ■

勝間田 冬華 (心理と教育コース)

本日、ここに私達197名は放送大学教養学部及び大学院の課程を修了し晴れて卒業の日を迎えることができました。誠に僭越ではございますが、卒業生を代表して、ご挨拶申し上げます。

大阪学習センター金水敏所長をはじめ客員教員の諸先生方、またご来賓の皆さまのご出席のもと、私たち卒業生のために学位記授与式を挙げていただき、誠にありがとうございます。これまで温かくご指導くださった先生方、大学職員の皆様、そして支えてくださった家族や周囲の方々に、卒業生を代表して、厚くお礼申し上げます。

私は、臨床心理士として児童養護施設に勤務しております。心理職、心理学研究者を目指し、高校卒業から、大学、大学院へと、いわゆるストレートで進学してまいりました。しかし、大学院進学を考えるうえで、臨床心理士資格は取得できても、公認心理師受験資格を満たさない状況に進路を悩みました。どのような道筋で自身のキャリアを形成していくか悩む中で、見つけたのが放送大学という選択肢です。そこで、4年前の2022年、他大学の修士課程に入学すると同時に科目履修生として放送大学での学びを始めました。そして、大学院を修了し社会人になると同時に全科履修生となり、本学での学びを続けてまいりました。千葉の大学本部で開講される心理学実習・心理学演習では、社会人経験を経て、改めて学びの場に戻って来られた多くの学生に出会い、一年間学びの時間を共有することができました。社会人2年目の自分には想像できないほど多くの人生経験を重ねて来られた先輩方が、それぞれの背景のもとで、再び学びに向き合っておられる姿を見て、純粋に「すごい」と驚きがあったことを覚えております。仕事や生活と向き合いながら学び続けようとする姿勢は、まさに「学び続けること」を体現するものであり、私にとって大きな刺激であるとともに、その姿からはかけがえのない学びを得ることができました。学部、大学院時代の同期に比べて遠回りをしているのではないかと葛藤することもありましたが、そうでなければ出会えなかった放送大学の学生仲間、得られなかった学びがあったと確信しております。

春からは、他大学の博士後期課程に進みます。心理臨床家として、そして研究者を目指す者として、放送大学で学んだ「生涯学び続ける姿勢」を大切にしながら、心理学を通して、社会に貢献できるよう努めてまいります。

最後になりましたが、お世話になりました諸先生方をはじめ教職員の皆様に心よりお礼申し上げます。放送大学の益々のご発展を祈念いたしまして、卒業の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。





医療福祉研究会

超少子高齢社会が進行し、社会構造が大きく変化しました。社会的格差は拡大し、孤独・孤立、生活困窮など生きづらさを抱えた人々も増加しました。終わらない戦争、世界情勢の不安定化、状況は複雑化の一途を辿っています。この深刻な事態に立ち向かっていくためにも、確かな知識と技術、使命感を持つことが大切です。そして「万人の福祉のために、真実(科学)と慈愛(価値)と献身(行動)」を身につけた「人財」が求められます。月1回の研究会(月例会)では、自由に意見を述べ合っています。素晴らしい「人財」になるためにも、一度研究会(例会)を覗いてみてください。毎月の研究会(月例会)については、大阪学習センター7階サークル掲示板にて必ずお知らせしますので、ぜひともご確認ください。

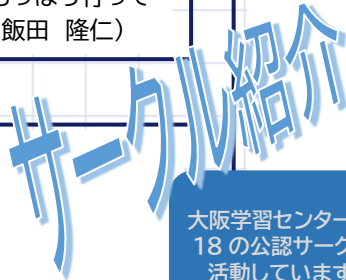
開催時間は偶数月【15:30~17:00】、奇数月【13:00~15:00】で、奇数月はカウンセリングの勉強をもつぱら行っています。(代表:飯田 隆仁)

数学クラブ

数学は苦手だけれど何とか数学を理解できるようになりたい方は是非「数学クラブ」にご参加ください。もちろん数学が得意という方も大歓迎です。数学は今や社会の各部門に必要な不可欠となっており、自然科学は言うに及ばず社会科学や人文科学の一部にも数学は必須の道具になっています。最近のAIやコンピュータ処理には線形代数や微積分が大きな役割を果たしています。

私たちの活動は2本立てで行っております。一つは大学数学の基礎を学ぶことです。昨年度は代数学の「群論」や「微分・積分」「線形代数」の基礎を学びました。もう一つは数学に関連する事項で解析力学や量子コンピュータ関係の数学解説を行いました。当クラブの活動は月一回(原則第3土曜日)13時~15時に行っています。

この会には大阪学習センターだけでなく兵庫、京都、奈良の各学習センターからの参加者もいて、皆さん楽しく学んでいます。ぜひ一緒に楽しく「数学」を学びませんか。(代表:田辺 義巳)



大阪学習センターでは18の公認サークルが活動しています★

社交ダンスサークル・ブルースカイ

平成13年9月に創立され、現在部員は10名、毎週金曜13時から2時間レッスンに励んでおります。ワルツ、タンゴ、スロー、ルンバ、チャチャチャ、と毎年新しいステップを取り入れております。

社交ダンスは、中世ヨーロッパの宮廷ダンスが起りこりと言われており、ヨーロッパの貴族達が流麗で華やかなダンスを通して、新しい人との出会いや交流を広げるために始めたと言われております。種類は「モダン(スタンダード)」と「ラテン」の二系統に分かれ、「モダン」はワルツ、タンゴに代表され、「ラテン」はルンバ、サンバ、チャチャチャ、に代表されます。

日本では明治16年、維新の欧米化に合わせて「鹿鳴館」で始められました。一般市民に広まったのは大正時代です。戦争で一時中断後、戦後にまた復活しました。

現在の社交ダンスは、社交の手段と言うより健康のため、競技のためで、完全にスポーツ化しました。ダンスをする

ということは、1.姿勢が良くなる 2.身だしなみが良くなる(相手に気遣いするから) 3.踊った後スポーツしたあとの爽やかさ 4.何時までも心身共に若くられる というメリットがあります。学生の皆さま、気楽に覗いてみてください。(代表:磯田 義賢)

コーラスサークル

月2回、金曜日の午前10時~12時に練習しています。目的は共に音楽を楽しむこと。練習そのものを楽しみ、その成果を春と秋の学内の音楽会で来場者にも楽しんでいただくことです。コンテストへの出場等は目指していませんので、初めての方も安心してご入会ください。

2004年に設立。2019年に30余名だった会員は、コロナ禍で半数以下に激減しましたが、2022年、歌唱指導に萩原裕子先生を迎え、充実した混声合唱になりました。萩原先生の具体的でわかりやすいご指導を受け、笑顔が溢れる練習を楽しんでいます。長年歌っていても知らなかった発声や歌唱のコツを初めて教わることも度々あり、とても勉強になっています。

入会金500円、月会費1500円です。4月12日(日)午後1時から、7階第1講義室で音楽サークル合同「こぼれ音楽祭」を開催します。ぜひお越しください。

(代表:神谷 幸子)

大阪学友・同窓会だより

★公開講演会(5月30日(土))開催します★

本会総会終了後(15時予定)、下記講演会を開催します。一般学生・一般の方も大歓迎です!お待ちしております。

講師:金水 敏 大阪学習センター所長
演題:天王寺ゆかりの大阪弁研究者・前田勇について
会場:セミナー室(6階)

お申込みご希望の方は上記QRコードもしくは本会ホームページから。



★会員・世話人(役員)募集中★

本会は会員相互の親睦ならびに放送大学の発展に寄与することを目的としたボランティア組織です。卒業された方ももちろん、まだ卒業されたことのない方も大歓迎です!ぜひご入会をお願いします。世話人はイベント企画・PC操作など、活躍できる場がたくさんあります。ご協力をお願いします!

★バッジ(シンボルマーク・まなぴー)・スタンプ帳取扱中★

♪詳しくは「大阪学友・同窓会」で検索♪
連絡先 ☎ oujosakadousoukai@gmail.com